

教材名	知識及び技能								
	(1) 言葉の特徴や使い方						(2) 情報の扱い方	(3) 我が国の言語文化	
	アと。	イ口形、発声や発音に注意して話すこと。	ウ長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使うこと。また、平仮名及びひらがなを読み、書くとともに、片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使うこと。	エ第1学年においては、別表の学年別漢字配当表（以下「学年別漢字配当表」という。）の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使うこと。第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読むこと。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。	オ身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付く。語彙を豊かにすること。	カ文の中における主語と述語との関係に気付くこと。	キ丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて使うとともに、敬体で書かれた文章に慣れること。	ク語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読すること。	ク語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読すること。
	ア共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。	アイ長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに関心をもつこと。	ウ昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどとして、我が国の伝統的な言語文化に親しむこと。	エ	オ	カ	キ	ク	ク
お手紙					◎	○	・		
主語と述語に 気をつけよう					◎				
かん字の読み方				◎					
秋がいっぱい	◎				○				
そうだんのにってください	・	・						◎	
紙コップ花火の作り方 おもちゃの作り方をせつめいしよう					○			◎	
にたいみのことば、はんたいのいみのことば					◎				
せかいーの話									◎
かん字のひろば④				◎					
みきのたからもの						○	・		○
お話のさくしゃになろう			・		◎		・		
冬がいっぱい	◎				○				
ねこのこ／おとのはなびら／はんたいことば								○	
かたかなで書くことば			◎						
ことばを楽しもう		・					・		◎
ロボット	・								◎
ようすをあらわすことば	○				◎				
見たこと、かんじたこと					○				
カンジーはかせの大はつめい				◎					
すてきなところをつたえよう							◎		
スーホの白い馬	・				○		・	○	
かん字の広場⑤				◎		○			
楽しかったよ、二年生		◎				・	○		
二年生をふりかえて	○								

[illegible]